

**令和元年度 第5回北部九州地区男子クラブリーグハンドボール大会**  
**【大会実施要項】**

- 1 趣旨 (1)隣県同士での一般男子の大会を設けることで、地域の普及と競技力向上を目指し、ハンドボール愛好者との交流を深める。  
(2)各県審判員の養成及び技術向上を図る。
- 2 主催 九州ハンドボール協会
- 3 主管 大分県ハンドボール協会
- 4 協賛 (株)モルテン
- 5 期日 (1)令和2年2月16日(日):予選リーグ  
(2)令和2年3月15日(日):順位決定戦
- 6 会場 (1)2月16日(日) 県立武道スポーツセンター(40m×20m)  
(2)3月15日(日) 県立武道スポーツセンター(40m×20m)
- 7 諸会議 (1)審判会議 未定  
★上記については、**申込終了、組合せ・競技日程決定後、速やかに時間・場所等**を通知する。  
**併せて、「競技上の注意」「会場使用上の注意」等も事前に通知する。**  
(2)代表者会議 両日開場後
- 8 競技規則 平成31年度(公財)日本ハンドボール協会競技規則に準ずる。
- 9 参加資格 (1)各県協会より推薦されたチームであること。  
(2)各県2チームの出場を認める。ただし、2チーム以上参加できない場合は、他県より「事務局順」に補充する。  
※**今年度の補充順は、下記19(1)により「大分(主管地)→福岡→長崎→佐賀」の順とする。**  
(3)(公財)日本ハンドボール協会に登録されている者とする。※「Aまたはリージョナル」登録者が好ましい。  
(4)高校生以下の出場は認めない  
(5)各チームに引退した大学4年生の参加を認めるが、大学生を除いても出場できる人数を確保すること。併せて下記(6)を厳守すること。  
(6)選手・チーム役員は、スポーツ障害保険に必ず加入しておくこと。※主催者側では一切の責任を負わない。  
(7)選手は、大会参加のチームに重複所属することは認めない。
- 10 競技時間 (1)予選リーグ:前半25分ー休憩10分ー後半25分  
(2)順位決定戦:前半30分ー休憩10分ー後半30分
- 11 競技方法 (1)ポイント制にて順位を決定する。「勝点:2点・引き分け:1点・負け:0点」  
(2)ポイントが同一の場合は、「①直接対決の結果→②総得失点結果→③総得点→④**総失点**→⑤**抽選**」の順で決定する。  
(3)順位決定戦は延長戦を行わず、7mTC(5名)にて決定する。  
(4)第3位決定戦を実施する。
- 12 参加人員 役員4名以内・選手16名以内、計20名以内とする。
- 13 申込方法 (1)申込期限は2020年1月10日(金)とする。期限に遅れた場合は出場を認めない。  
(2)大会申込書については、九州ハンドボール協会からダウンロードし、必要事項を入力後、下記に送信する。  
○E-mail: [sekiyo@gaea.ocn.ne.jp](mailto:sekiyo@gaea.ocn.ne.jp)  
○宛 先:大分県ハンドボール協会
- 14 参加負担金 10,000円とし、当日の代表者会議の前に徴収する。★**1,000円札×10枚での提出をお願いいたします。**
- 15 組合せ抽選 主管地事務局実行委員会にて行う。
- 16 表彰 九州ハンドボール協会より、第3位まで表彰する。
- 17 試合球 (公財)日本ハンドボール協会検定球(モルテン)
- 18 参加上の注意事項 (1)ユニフォームは濃淡のはっきり認識できるものを2着以上準備する。インナー・パワーパンツ・ソックスについては、競技規則に則る。  
(2)松ヤニ及び松ヤニスプレーの使用は禁止する。両面テープのみ使用可とする。  
(3)会場使用にあたっては、施設の規則・マナーを守り、必ず体育館専用シューズ・体育館用ボールを使用する。  
(4)チームで出たごみは必ず持ち帰り、施設へ放置しない。特に弁当殻については、業者との直接引き渡しとする。  
(5)会場の物品等を破損した時は、全て個人・チーム弁済とする。もし破損した場合は、速やかに主管地社会人部長(事務局長)に報告し、弁済対応等の指示に従う。
- 19 その他 (1)4県事務局輪番は「H31:大分→R2:福岡→長崎→R3:佐賀→R4:佐賀…」の順とする。事務局は1年交代とし、各県社会人部長が事務局長となって大会運営を行う。また、大会終了後は、速やかに九州協会への試合結果報告を行う。  
(2)本大会は、審判員養成も兼ねているので、各県社会人部長は、上級を目指す審判員の研修の場となる旨を、各県理事長及び審判長に要請する。併せて、**参加申込書に「役員・選手の審判員」「帯同審判員(役員・選手以外)」について明記する。**